

復元 束ね熨斗振袖

江戸時代の染織技法を検証する

華やかに熨斗がひるがえる〈束ね熨斗文様振袖〉は、友禅染をはじめ、刺繍、摺箔、摺匹田など江戸時代の技法が駆使される。この振袖を2015年から2年の歳月をかけて、できる限り当時の技法にもとづいて復元した。現代に受け継がれる職人技によって、江戸時代の染織技法を検証する。

国際服飾学会 2017年度 第3回研究会

13:30 受付

14:00▶15:30 講演

講師：河上 繁樹氏
(関西学院大学教授)

コメンター：伊豆原 月絵氏
(日本大学教授)

15:30▶15:40 休憩

15:40▶16:50 討論会

17:00 終了

2018年3月6日 (火)

会場：日本大学理工学部
駿河台キャンパス

1号館 2階121会議室 (地図A校舎)
〒101-8308

東京都千代田区神田駿河台1-8-14

協賛：日本大学博物館研究会

申込不要・聴講無料
会員以外の方の参加も歓迎



国際服飾学会事務局 (株)ケーアンドユー内
<http://iaoc.world.coocan.jp/> E-mail : iaoc@nifty.com

▶ JR (総武線) 御茶ノ水駅 聖橋口下車。徒歩3分
▶ 地下鉄 (千代田線) 新御茶ノ水駅下車。徒歩3分
▶ 地下鉄 (三田線, 半蔵門線) 神保町駅下車。徒歩5分